



岩沼市マスコットキャラクター
岩沼係長



昔話に登場する民具を紹介!

はなさかじいさん



イラスト: 宗なほ 氏



ざる

茶篩



きね
杵

うす
臼

杵と臼で

おもちをつくど

おおぼん、こぼんが

ちゃりーん!!

お茶を摘む道具の一つです。普通の笊とちがって底が四角くなっています。お茶の葉を入れて、平行にふるって太さを分け、回しながら長さを分けます。茶篩の目のあらさで選別するお茶の種類が変わります。

カチカチ山



イラスト: 宗なほ 氏



ひうちがね
火打金

火花をおこして火をつける道具です。この火打金を火打石に打ちつけて火花を出し、火口に着火し火種にします。擦るように勢いよく打ちつけるのがコツです。



おおが
大鋸



イラスト: 宗なほ 氏

大鋸は16世紀に大型木材を加工するために発明されました。それまで大きな木材の加工は2人挽きのこぎりを使用し加工するのが主流でした。大鋸により少人数で木材を加工することができるようになり作業効率が大幅にあがりました。